



冬季の安全な登下校について

降雪の時季となり、今年も本格的な冬がやってきました。昨年は大雪でバスが発車できず休校となるなど、大変な状況が発生しましたが、今年の冬はどうなることでしょうか。

これからの時季は、登下校で歩いてきた道も、降り積もった雪や除雪された雪が道の端に寄せられ、様変わりします。特に歩道のないところは、狭くなった車道を通るしかありませんので、見守り隊の皆様はじめ、地域の方や保護者の方のご協力で子どもたちの安全を確保していただきたいと存じます。

また、子どもたち自身にも安全に対する意識を高める指導が大切です。そこで、保護者の皆様に次のことをお願いしたいと思います。



実際に通学路を一緒に歩いて、危険箇所を確認すると共に、安全な歩き方や

バスの待ち方等について教えてあげてください。

学校では、次のことについて指導しました。

《雪道を安全に歩くポイント》



◎道路はすべりやすいので注意しよう！

- ・冬の道は凍っていたり、シャーベット状だったり、滑りやすくなっています。マンホールのフタや横断歩道などの塗装されているところもすべり易くなっている所以注意しましょう。

◎前をよく見て！

- ・寒いからといって、ポケットに手を入れたままや体を丸めて下を見ながらの歩行は危険です。まっすぐ前を向いて歩きましょう。
- ・道幅がせまくなっていますので、登下校時は道に広がらないようにしましょう。

◎危険なところには近づかない！

- ・車が走る道路や歩道では、遊んだりふざけたりしないようにしましょう。
- ・上にも注意が必要です。特に、屋根からの落雪には注意が必要で、晴れた日は、いきなり雪が落ちてくるので気をつけましょう。
- ・除雪中の機械には、危ないので近づかないようにしましょう。



降雪の時季です ~登下校時の安全と服装について~



滑りにくい靴底で、雪が入りにくい丈の長い靴を履くことをお勧めします。



手袋の着用をお勧めします。(転倒した際に怪我を軽減することができます。)



帽子の着用をお勧めします。(防寒だけでなく、転倒した際に頭を守ります。)



暗唱チャレンジ「勇気」合格者⑧

